

# 小学校特別活動研究部

## I 研究主題

学級における望ましい集団のあり方  
—意欲的な活動を育てるための教師の助言と評価—

## II 主題設定の理由

集団活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする実践的な自己の生き方について考えを深めるために、より一層、学級活動における言語活動の充実が重視されている。

学級会を通して、言語活動を充実させるためには、教師の的確な助言と評価が必要である。学級活動（1）において、話し合う価値のある議題選定・話し合う内容の選定・事後の振り返り・実践という一連の流れの中で、教師による指導助言や評価のあり方を研究する。

特に学級会場面での事前指導、本時、事後活動の中で、適切な教師の助言と評価を行うことで、子どもたちの言語活動を充実させる。そして、意欲的な活動を育てることで、望ましい集団を作ることができると考え、主題と設定した。

学級として自分たちで決めた集団の活動目標を大切にし、どのような活動を展開していくのか、子どもたちの自治的活動において、教師の指導を明確にし、自己評価や相互評価の効果的活用を工夫する。自分たちの課題を踏まえ、よりよい生活を築くために集団としての意見をまとめるなどの話し合い活動や、自分たちで決めたことを実践する活動を充実させたい。学級活動を通して、個性の伸長を図り、集団の一員としての自覚を深めることで、自己有用感を高め、意欲的な活動の伸長を図ることをねらいとしていく。

## III 研究の方法及び内容

### 1 研究の方向性

#### (1) 指導案検討、作成・研究授業

1人1回授業を公開し、指導案作成を行う。課題を踏まえ、6回の研究授業・研究協議を実施する。

6 / 24 (火)	明峰小学校	平本 恵 (4年生)
7 / 8 (火)	上新井小学校	山崎 哲也 (6年生)
9 / 30 (火)	富岡小学校	黒丸 貴子 (4年生)
10 / 28 (火)	西富小学校	佐藤 由希 (2年生)
11 / 12 (水)	牛沼小学校	高橋 康代 (1年生)
12 / 19 (金)	柳瀬小学校	井上 文英 (1年生)

#### (2) 小学校特別活動専門研究部の授業参観及び合同研究協議

下記の研究授業を参観し、研究協議会（指導・國學院大學 宮川八岐 教授）へも合流させていただき、自分たちの研究に活用した。

10 / 23 (木) 牛沼小学校 教諭 石井 文子 (6年生)

#### (3) 研究協議と課題の検討

授業の振り返りにより、話し合い活動の内容、議題の選定方法などの検討を行う。

## IV 実践例

実践事例① 平成26年6月24日 所沢市立明峰小学校 第4学年学級活動 平本 恵

第2回 学級活動計画 6月24日 火曜日 6時間目		
議題	4年3組の歌を作ろう	(提案者)
提案理由	みんなががんばった運動会が終わって、クラスで過ごす時間が増えてきました。みんなが4の3を好きになって、4の3がもっと仲良くなるために何かをしたいと考えました。みんなががんばったことや楽しかったことを忘れないように4の3の思い出を入れて、3組だけの歌を作れば、4の3が楽しくなると思いました。	
役割	司会	黒板記録
めあて	4の3が楽しくなる歌を作ろう / 発表している人のほうを向いてしずかに聞こう	
決まっていること	かえ歌にすること、4の3の思い出を入れること	
話し合いの順序	気をつけること	指導上の留意点(・) 評価(◆)
1 はじめの言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気よくはじめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道具等の最終確認をし、進行表をもとに進められるようにする。</li> </ul>
2 計画委員の紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のめあてを言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれにめあてを持たせ、意識を高く持ち取り組めるようにする。</li> </ul>
3 議題の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな声で伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員で共通理解を図るため、何のために何を話し合うのか明確に説明させる。</li> </ul>
4 提案理由の発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案者はゆっくり一人ひとりに届けるように説明する。</li> </ul>	
5 めあての確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めあてをしっかりと分かってもらうために、全員で声をそろえて言ってもらおう。</li> </ul>	
6 決まっていることの確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はっきりと伝える。</li> </ul>	
7 話し合い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柱と時間をはっきりと伝える。</li> <li>・提案理由にそった意見をいってもらおう。</li> <li>・いろいろな人に意見を言ってもらおう。</li> <li>・理由をつけて賛成・反対意見を出してもらおう。</li> <li>・意見を取り下げる時は、「ありがとうマーク」をつける。</li> <li>・1つの意見に注目して考えているとき「ココ!」マークをつけて、皆がわかるようにする。</li> <li>・意見が少ないときは近くで相談してもらおう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・司会者が進行に迷いがあるとき、発言者の理由がクラスではなく自己中心的になっているとき、他の児童に伝わりにくいときなどは助言し、児童の理解を促すとともに意欲が損なわれないようにする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・柱①</li> </ul> <p>「何の歌にするか」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>出し合う 比べ合う まとめる</p> </div>	<p>出た意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ゆかいに歩けば ○あいうえおんがく</li> <li>○ようかい体そう第一 ○日本の国家</li> <li>○さんぽ ○ありのままで</li> <li>○明峰小の校歌 ○鉄道しょうか</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>決まったこと</p> <p>○あいうえおんがく</p> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・柱②</li> </ul> <p>「どんな言葉を入れるか」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>出し合う 比べ合う まとめる</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「4の3のとくちょう」「思い出」「目ざしたいクラス」「その他」に分けてきく。</li> <li>・黒板記録は出された意見を整理しながら貼る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・項目ごとに発言させ、黒板書記がまとめやすく、児童にとってもわかりやすくする。</li> <li>◆提案理由に沿って発言したり、友達の意見に耳を傾け、それを踏まえて考え、発言したりしている。</li> <li>◆自分の役割を自覚し、協力して、話し合いを進めている。(観察)</li> </ul>
	<p>出た意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○元気、スマイル1000%、がんばる、やさしい、なかよし、気持ちいい、楽しい、4の3、明峰小、すがすがしい、友達、明るい、夢がいっぱい、プラタナス、35人、10月生まれが多い</li> <li>○ダッシュファーム、竹取ダービー2位、ソーラン節、運動会2位、ドッジボール大会、自主学習、青群、給食</li> <li>○本気勇気元気、学級目標、仲良しのクラス、元気いっぱい、授業に集中</li> <li>○先生・4年3組全員の名前</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>決まったこと</p> <p>○元気、スマイル1000%、がんばる、やさしい、なかよし、気持ちいい、楽しい、4の3、明峰小、すがすがしい、友達、明るい、夢がいっぱい、プラタナス、35人</p> <p>○ダッシュファーム、竹取ダービー2位、ソーラン節、運動会2位、ドッジボール大会、自主学習、青群、給食</p> <p>○本気勇気元気、学級目標、授業に集中</p> <p>○先生・4年3組全員の名前</p> </div>
8 決まったことの発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係分担は帰りの会に行うことを伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞く姿勢(発言者のほうに顔をむける、うなづく等)を称賛する。</li> </ul>
9 振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノート記録は決まったことを簡潔に発表する。</li> <li>・学級会ノートに振り返りを書いてもらう。</li> <li>・2~3人に発表してもらおう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言の仕方(提案理由に沿った発言、友達の意見を受けての発言)を称賛する。</li> </ul>
10 先生の話	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平本先生に話してもらおう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画委員が計画的に準備してきたことや進行の仕方の良さを全体に伝え、全体で称賛する。</li> </ul>
11 おわりの言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やる気がでるようにまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4の3の歌ができることに嬉しさを感じていることや1年間を通して、発展させたり、歌いこんだりしていこうという今後の展望を伝え、全員に称賛の言葉をかける。</li> </ul>

〈成果○と課題●〉

- 児童主体の話合いができた。教師が司会を支援するために小声で助言していたことで、全員が司会者の声に耳を傾けていた。しかし、教師の進行の助言は全員の指導になるので、全体に聞こえる声でもよい。
- 「男女ともに“納得”できて、4の3の雰囲気合う曲にしよう」と助言をしたことで、男女それぞれの主張より、クラス全体を意識した発言がでてきた。
- 教師が意見の整理をしたことで、提案理由やめあてに沿った意見が出た。
- 「出し合う」段階から始めたことで、時間内に話合いを終えることができなかった。メインである柱②を十分に吟味させるためにも柱1は「比べ合う」から始めるとよかった。
- 柱2本であったが、係分担を同じ時間にしようが、やる気を持たせて終わることができるので、柱3本で「比べ合い」から、次回は行おう。

実践事例② 平成26年7月8日 所沢市立上新井小学校 第6学年学級活動 山崎哲也

第6回 学級活動計画 7月8日 火曜日 6時間目		
議題	一学期を振り返る会をしよう	
提案理由	この4か月間、1年生を迎える会や子ども遊び広場、プール清掃などたくさんの行事をクラスみんなで行ってきた。そこで、夏休み前にクラスみんなの絆をより深める活動をしたり、4か月のこと振り返ったりすることで1学期のまとめとしたい。	
役割		
めあて	みんなの意見を受け入れて発表しよう。	
決まっていること	場所 教室 1時間で行えるもの	
話合いの順序	気を付けること	指導上の留意点（・） 評価（◇）
1 はじめの言葉	・大きな声で気持ちよくはじめる。	・大きな声であいさつさせ、気持ちよく話合いを始めさせる。
2 計画委員紹介	・大きく自信をもって話す。	
3 議題の確認	・「絆を深める」目的をしっかりと伝える。	・何について考え、話し合うかを確認し、見通しを持って話合いが行えるようにする。
4 提案理由の発表	・めあてをみんなですっきり確認する。	・「議題」「みんなのめあて」は黒板に提示しいつでも確認できるようにする。
5 めあて、決まっていることの確認	・意見、質問、賛成反対の順番で話合いを行う。	
6 話合い	・意見を合わせるときや意見を下げるときは、提案者に確認する。	<司会> ・意見が出ない場合は、少し時間をとり、近くの人と話し合わせる。
・柱① 「何をするか」	・意見が少ない場合、1分時間をとる。	・同じ意見や似ている意見はまとめられるよう助言する。
・柱② 「盛り上げる工夫」	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>&lt;出た意見&gt; ○いっどこで ○出し物 ○カレーライス ○クイズ ○何でもバスケット ○バクダンゲーム &lt;決まったこと&gt; ○出し物 ○カレーライス ○いっどこで</p> </div>	<学級> ・議題からそれないように提案理由を振りかえらせ、意見を持たせる。 ・賛成、反対意見を言うときは理由をつけて発表させるようにする。 ・意見があるときは必ず挙手させる。
7 決まったことの発表		◇進んで意見を発表することができる。 ◇友だちの意見を認め合いながら、話合いに

9 先生の話	<p>&lt;出た意見&gt;  ○かざりつけ ○音楽  ○ゲームのお題を1学期で習ったことにする。  ○実行委員を作る。  &lt;決まったこと&gt;  ○かざりつけ ○音楽  ○ゲームのお題を1学期で習ったことにする。  ○実行委員を作る。</p>	<p>参加することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いの中で、進んで話し合っていたこと、友だちの意見を認めながら発表することができたこと、司会団の役割を最後まで果たすことができたこと等を称賛する。</li> <li>・大きな声であいさつさせ、気持ちよく話し合いを終わらせる。</li> </ul>
10 おわりの言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな声で気持ちよく終わらせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級会ノートに今日の話合いの反省、次回への目標を書かせる</li> </ul>
11 話し合いの振り返り		

〈成果と課題〉

- 話し合い活動の中、よい意見、話し方を積極的に称賛することで、児童も自信をもって話したり、相手の考えを活かそうとしたりする意見が増えた。
- 話し合い活動、事後活動の反省を全員で共有することにより、その反省を踏まえた意見も考えられ、よりよい話し合い活動になった。
- 計画委員との打ち合わせでは、児童の意見を活かし学級全体を考えた提案理由、めあてを設定することで、見通しをもって主体的な話し合い活動を行うことができた。
- 一部の児童の意見だけで、決まってしまう部分もあった。
- 意見の決定が多数決のようになってしまいがちであった。理由も大切にして決定する経験も必要である。

実践事例③ 平成26年9月30日 所沢市立富岡小学校 第4学年学級活動 黒丸貴子

第4回 学級活動計画 9月30日 火曜日 6時間目		
議題	「運動会のスローガンを決めよう」 (提案者)	
提案理由	・クラスで絆を深め、楽しい運動会にし、さらに気合を出すためにみんなで目標を作りたいと考えたから。	
役割	司会	黒板記録
めあて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達のことをしっかりと聞いて発表する。</li> <li>・時間内にやる気が出るようなスローガンをみんなで作る。</li> </ul>	
決まっていること	・決まったスローガンは、みんなで意識できるように教室に掲示する。	
話し合いの順序	気をつけること	指導上の留意点(・) 評価(◆)
1 はじめの言葉 2 計画委員の紹介  3 議題の確認 4 提案理由の発表 5 めあての確認  6 決まっていることの確認  7 話し合い ・柱① 「スローガンに入れた言葉」 <div data-bbox="185 1823 349 1899" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 比べ合う  まとめる </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイムがなる前につくえを動かしておく。</li> <li>・大きな声で役割と名前を言う。</li> <li>・提案理由も一緒に発表する。</li> <li>・決まったスローガンは、みんなで意識できるように掲示する。</li> <li>・数が少なかったら、もう一度グループなどで話し合ってもらおう。</li> <li>・友達の意見を静かに聞くよう、声をかける。</li> </ul> <div data-bbox="411 1823 874 2033" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p>出た意見  ○助け合う○みんなで協力○力を合わせて○みんなと一緒に○あきらめずにやる  ○必死に勝負○力を出しきる○全力でがんばる○絶対勝つぞ○限界を超えて○努力  ○楽しい○戦力○応援○心をついに</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間内に始められるようにする。</li> <li>・自分の役割を意識しためあてと名前を大きな声で言わせる。</li> <li>・全員で理解できるように、はっきりと伝えさせる。</li> <li>・前回できていなかった点(「時間内に」と「友達の意見をしっかりと聞く」)をふまえて、全員でめあてを確認させる。</li> <li>・事前に入りたい言葉を考えさせ、計画委員と一緒に種類ごとに分類し、色をかえて短冊に書かせておく。</li> <li>・自分の意見に対して、なぜそう思うのか理由をつけて発表できるように助言する。</li> <li>◆自分の意見と理由も一緒に発表することができている。&lt;発言・観察&gt;</li> </ul> <div data-bbox="932 1854 1433 1995" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p>グループごとに話し合いをして決まったこと  ○限界こえて○絶対勝つぞ○努力○楽しい  応援○「心をついに」を入れる。</p> </div>

<p>・柱② 「どういふふうを組み 合わせるか決める」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">       比べ合う まとめる     </div> <p>8 決まったこと の発表 9 振り返り 10 先生の話</p> <p>11 おわりの言葉</p>	<p>・グループごとに言葉を組み合わせてもらおうように言う。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">       出た意見        ○ぜったい勝つぞ限界超えて        ○心を一つに必死に勝負        ○力を合わせてぜったい勝つぞ        ○みんなで協力し力を出しきる        ○あきらめずに必死に勝負        ○力を合わせて全力でがんばる     </div> <p>・ノート記録の人に発表してもらい、決まったことを確かめ合う。 ・ノートにそれぞれ記入してもらい、発表するようになる。 ・黒丸先生に話してもらう。</p> <p>・大きな声ではっきりと言う。 ・みんなで協力し、実行していこうと呼びかける。</p>	<p>・司会が困っている時、話の方向がそれた時、さらにより良い話し合いを学ばせたい時などは、具体的にどうすれば良くなるのかを助言し、司会の進め方・話し合いの進め方を理解させる。 ・発表するのが苦手な児童には、声をかけ、発表できるように促す。 ・自分の思いだけではなく、提案理由をふまえた意見や、みんなの意見をクラスの意見としてまとめるような意見を称賛する。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">       決まったこと        4年2組 運動会 スローガン        「心を一つに げんかい超えて        ぜったい勝つぞ」     </div> <p>◆充実した学校行事をつくるために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考えている。＜発言・観察＞</p> <p>・みんなに聞こえるように大きな声で発表させる。</p> <p>・今日の話合いでの自分の反省（◎・○・△）を記入させる。さらにクラスの話合いとして良かったことを感想や決意として振り返らせる。 ・今日のめあてをふまえての振り返りをするように声をかける。 ・①本時の良かった点（集団で話し合ったことの良さ） ②次回の学級会に向けての課題、 ③計画委員へのねぎらいを具体的に話す。 ・大きな声ではっきりと言わせる。</p>
--	--	---

〈成果○と課題●〉

- 自分の意見を押し通す児童が多かったが、少しずつ折り合いをつけて意見を考えられるようになってきた。
- より良い意見にしようと、意見を合わせたり、同じような言葉はまとめたりしてクラスの意見にすることができた。
- 自分の立場「賛成」や「反対」をふまえて自分の考えを発表することができた。
- 前回よりも、友達の意見を聞いて、自分の意見を考えることができた。
- 学級会ノートの感想に前回の反省をふまえた内容を書くことができていた。
- 実践を振り返っての感想では、「協力できてよかった」や「目標に向かって楽しくできた」「心を一つに取り組めた」など、クラスで決め、みんなで取り組んだことに対して達成感や充実感を伴った感想を書くことができた。
- 時間内に決めるべきことが決められなかった。
- 友達の意見を好意的に聞くことができていない。
- 全員がしっかりと学級会の目的を理解できていないため、まだ他の人の意見よりも自分の意見を通そうとしている。

実践事例④ 平成26年10月28日 所沢市立西富小学校 第2学年学級活動 佐藤 由希

第10回 学級活動計画 10月28日 火曜日 5時間目			
議題	学級文庫を楽しく読む方法を考えよう		(提案者)
提案理由	本を大切にしない人がいます。また、あまり本を読んでいない人もいます。本を読むと、本の楽しさが分かると思っているので、この議題にしました。		
役割	司会	黒板記録	ノート記録
めあて	みんなが本をたくさん読んで、楽しくなるような考えを出そう。		
決まっていること	本を買ったり、1組と交換するのは、なしとする。期間は11月中とする。 今ある本を使って、楽しくする方法を考える。		
話し合いの順序	気をつけること		指導上の留意点(・) 評価(◆)
1 はじめの言葉	・笑顔で大きな声ではっきりと伝える。		・明るい雰囲気です話し合うために、元気よく始められるように助言する。
2 計画委員の紹介	・自分のめあてを言う。		

<p>3 議題の確認 4 提案理由の発表</p> <p>5 めあての確認</p> <p>6 決まっていることの確認</p> <p>7 話し合い ・柱① 「学びゅう文こ がんばるぞ大作戦」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">     比べ合う まとめる   </div> <p>・柱② 「やくわりぶんたんを 考えよう。」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">     出し合う 比べ合う まとめる   </div> <p>8 決まったこと の発表 9 振り返り</p> <p>10 先生の話 11 おわりの言葉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな声で伝える。</li> <li>・提案者の人に本を読んでほしい気持ちをしっかり伝えてもらう。</li> <li>・めあてをしっかりと分かってもらうために、元気に大きな声で言う。</li> <li>・今ある本を使ってもらうようにするための工夫を考えてもらうために、しっかり確認する。</li> <li>・「比べ合う」から始めるので、理由をつけて賛成・反対意見を出してもらう。</li> <li>・意見を取り下げるときは、意見を出した人に取り下げてよいか確認する。</li> <li>・ハンドサインを使うことを伝え、くっつけ意見や違う意見ということをはっきりすることで、発表しやすくする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>出た意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○読み聞かせ      ○感想を伝える場所を作る</li> <li>○本を作る          ○登場人物クイズ</li> <li>○おすすめの本ボックス</li> <li>○スタンプカード</li> <li>○おすすめの本を自分たちでかざる</li> <li>○感想を書く</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全員が役割を持つように、仕事をいくつかに分けるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>出た意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本を作るグループ</li> <li>○おすすめの本ボックスをつくるグループ</li> <li>○スタンプカードを作るグループ</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノート記録は決まったことを簡潔に発表する。</li> <li>・学級会ノートに振り返りを書いてもらう。</li> <li>・2～3人に発表してもらう。</li> <li>・佐藤先生に話してもらう。</li> <li>・学級文庫を楽しく使うために、みんなで協力するよように呼びかけをして終わる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆計画委員の仕事の内容や、話し合いの進め方について理解している。(知識・理解)【観察】</li> <li>・提案者の思いや願いが、学級全体の思いとなるように助言する。</li> <li>・はっきりと読み、話し合いの意識付けを行う。</li> <li>・学級全体が共通理解できるように、司会者がはっきり発表できるようにする。</li> <li>・提案理由を意識し、みんなで楽しめる案が出せるように助言する。</li> <li>・話し合いのすすめ方や、司会の進め方など、事前に指導し、共通理解を図れるようにする。</li> <li>・司会者が困っているとき、話の方向性がずれたり、自治的活動の範囲を超えそうであったりした場合は、積極的に助言する。</li> <li>・よりよい話し合いの方法を学ばせるため、良い発表の方法のときは、取り上げ、助言する。</li> <li>・発言者が偏らないよう、ハンドサインを意識させながら指名するように司会者に助言する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>決まったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○読み聞かせをする。</li> <li>○本を作る。</li> <li>○おすすめの本ボックスをつくる。</li> <li>○スタンプカードを作る。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆意欲的に発言しようとしている。(関心・意欲・態度)【ノート・発言・観察】</li> <li>・自分の考えに固執せず、納得した上で考えを変えるなど、折り合いを付けるよう促す。</li> <li>◆提案理由に沿って、学級を楽しくするための学級文庫の案を考え、発言している。(思考・判断・実践)【発言・観察】</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>決まったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本を作るグループ</li> <li>○おすすめの本ボックスを作るグループ</li> <li>○スタンプカードを作るグループ</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・決まったことを再確認できるよう、大きな声で発表できるようにする。</li> <li>・提案理由を意識した発言を賞賛するとともに、前より楽しくできそうなことを伝える。</li> <li>・友達のつながりを意識した発言や、優しい言葉遣いをした児童を賞賛する。</li> <li>・計画委員の活動を賞賛し、次回の学級会の課題と今後の活動に向けての見通しをもたせ、事後の活動への意欲が高まっていくように言葉を掛ける。</li> <li>・計画委員へのねぎらいの言葉をかける。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆決定したことについて、自主的に準備や計画に取り組もうとしている。(思考・判断・実践)【観察・学級会ノート】</li> </ul>
---	--	--

〈成果○と課題●〉

- 子どもたちに司会・黒板・ノート記録を行わせることで、「学級会が楽しみ」という意欲を持つようになった。
- ハンドサインを用いることで、司会グループも指名しやすくなっていた。また、自然と前の人意見を聞くようになっていた。
- 子どもたち全員に役割を持たせることで、全員でクラスをよくするという気持ちをもたせることができた。
- 柱1の話し合いの際に、出た意見の数が多く、視点が広がってしまったため話し合いの時間が長くなってしまった。合わせる意見を賛成・反対の意見の前に行い、絞られた意見の中で話し合った方が、意見の理由も言いやすかった。

●反対意見の児童に折り合いをつけてもらい、決定をする際に反対の印を賛成に変えて掲示してあげた方がよかった。

実践事例⑤ 平成26年11月28日 所沢市立牛沼小学校 第5学年学級活動 高橋康代

第9回 学級活動計画 11月28日 金曜日 5時間目			
議題	3年3組との交流会の計画を立てよう～やるぞ、思いやりリレー！！～		(提案者)
提案理由	5年生もあと残り4ヶ月になりました。2月には、たてわり班の引継ぎもあるので、少しずつ6年生になる準備を進める時期です。でも、10月のわくわく集会では、下級生に声をかけたり、上手に指示を出したりすることができませんでした。3年3組と交流会をして、 <u>3年生を思いやって行動し、楽しませることができれば6年生に一步近づけると</u> 思います。そして、 <u>クラスとしても更に心を一つにしたい</u> と思います。		
役割	司会	黒板記録	ノート記録
めあて	思いやりの気持ちをもって3年生を楽しませることのできる内容を考えよう。		
決まっていること	・日時：12月8日(月)25分間休み ・場所：体育館 ・プログラム①はじめの言葉②今日決めること③3年生の言葉④先生のお話⑤おわりの言葉		
話し合いの順序	気をつけること		指導上の留意点(・) 評価(◆)
1 はじめの言葉 2 計画委員の紹介 3 議題の確認 4 提案理由の発表 5 めあての確認 6 決まっていることの確認 7 話し合い ・柱① 「どんな遊びをするか」 比べ合う まとめる  ・柱② 「3年生を楽しませるための工夫」 比べ合う まとめる  ・柱③ 「役割分担」  出し合う 比べ合う まとめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>大きな声ではっきりと伝える。</li> <li>自分のめあてを言う。</li> <li>大きな声で伝える。</li> <li>提案者の人たちに「わくわく集会の振り返り」をみんなに見せながら説明してもらう。</li> <li>めあてをしっかりと分かってもらうために、全員で声をそろえて言ってもらう。</li> <li>大きな声で伝え、決まっていることをしっかりと確認してもらう。</li> <li>「比べ合う」から始めるので、理由をつけて賛成・反対意見を出してもらう。</li> <li>意見を取り下げる時は、意見を出した人に取り下げてよいか確認する。</li> <li>多数決では決めないで、意見が少ないときはグループで相談してもらう。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>出た意見 (すぐにできるもの) ○手つなぎリレー○ふうせんリレー○ピンポン玉リレー○2人3脚○おんぶリレー (始まる前に準備が必要なもの) ○クイズリレー○どんぐりころころマツドリリレー○とび箱とびのりリレー○カラーコーンジグザグリ</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>「比べ合う」から始めるが、柱①で決まったことを受けて他に意見があれば出してもらう。</li> <li>黒板記録は出された意見を①「リレー以外の工夫」②「皆が守りたい約束事」で分け、整理しながら貼る。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>出た意見 (リレー以外の工夫) ○招待状○紙ふぶき○かざりつけ○プレゼント○ポスター○がんばった賞○音楽流す (みんなが守りたい約束事) ○にぎやかにお出迎え○手をつなぐ○名前で呼ぶ○やさしく声をかける○自己紹介○花道でお見送り</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>反対意見がないものについては賛成が少なくても取り上げてよいか確認する。</li> <li>柱①②で決まったことをもとに意見を出してもらう。</li> <li>意見が出ない場合は近くの人と相談してもらう。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>大きな声で言えるように励ます。</li> <li>自分の役割についてのめあてを発表させ、役割意識を自覚させるようにする。</li> <li>提案者の願いや思いを受け学級全体の思いとして話し合えるように、たてわり班活動の振り返りについて学級で話し合ったことを可視化してわかりやすく説明させる。</li> <li>◆計画委員の役割や話し合い活動の準備の仕方など、効率的な進め方を理解している。</li> </ul> <p style="text-align: center;">(観察)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>司会者が困っているときや、話の方向がずれたとき、自治的活動の範囲を超えそうときは積極的に助言し、児童の意欲が損なわれないようにする。</li> <li>柱①②では、カテゴリー分けするようにし、板書もわかりやすく整理させる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>決まったこと ○手つなぎ ○クイズ ○とび箱とびのり</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆活動計画に基づき、よりよい学級づくりに向けて考え、判断し、建設的に話合っている。</li> <li>◆友達の発言と絡めながら、提案理由や学級全体を意識した発言をしている。</li> <li>◆会を盛り上げるための工夫について、これまでの経験を活かして自分の考えを発表している。(観察)</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>決まったこと (リレー以外の工夫) ○招待状○かざりつけ○プレゼント○ポスター○がんばった賞、○音楽流す (みんなが守りたい約束事) ○にぎやかにお出迎え○手をつなぐ○名前で呼ぶ○やさしく声をかける○自己紹介○花道でお見送り</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>決まったこと ○かざりつけ○がんばった賞○ポスター ○クイズ作成○リレー実行委員○司会○はじめの言葉○おわりの言葉○招待状とプレゼント(全員)○音楽</p> </div>

8 決まったこと の発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノート記録は決まったことを簡潔に発表する。</li> <li>・学級会ノートに振り返りを書いてもらう。</li> <li>・2～3人に発表してもらう。</li> <li>・高橋先生に話してもらう。</li> <li>・3年生との交流会への意気込みを簡潔に言って終わる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案理由を意識した発言や、「学級と3年生のため」という視点での発言などを称賛する。今後の課題も伝える。</li> <li>・計画委員へのねぎらいの言葉をかける。</li> <li>◆決定したことについて、自主的に準備や計画に取り組もうとしている。(観察・学級会ノート)</li> </ul>
9 振り返り		
10 先生の話 11 おわりの言葉		

(成果○と課題●)

- 提案理由が、前回の活動の反省からスタートしたのは良かった。終了後そのままにするのではなく、振り返りを行ったことで今回の活動につなげることができた。
- レクは条件が多岐にわたってしまうが、計画委員との事前打ち合わせやクラスでのやりとりの中で、意見をしばったり、まとめたりとイメージの共有化を図ることができた。
- クラス全体が賛成意見の中、一人だけ反対意見を発言し、自分の意見を主張し続ける児童に対して、いかにプライドを傷つけずに認めてあげられるかが課題である。納得していないのは自分だけと気付かせることも大事である。
- 高学年は計画委員との打ち合わせ時間をいかに確保するのが課題。教師側の児童に対する支援が不十分もあり、司会者との打ち合わせも十分でなかったと感じた。

実践事例⑥ 平成26年12月19日 所沢市立柳瀬小学校 第1学年学級活動 井上文英

第9回 学級活動計画 12月19日 金曜日 3時間目			
議題	クリスマスかいをしよう。		(提案者)
提案理由	ことしもあとすこしでおわりです。4月からいっしょにすごしてきたみんなと、ことしさいごのたのしいおもいでをつくりたいです。クリスマスがちかいので、クラスがもっとなかよくなるようなクリスマスかいをしたいです。		
役割	司会	黒板記録	ノート記録
めあて	おもいでにのこるような、クラスみんながたのしめるクリスマスかいをかんがえよう。		
決まっていること	・日時：12月24日(水)4時間目 ・場所：教室 ・プログラム①はじめの言葉②今日決めること③④先生のお話⑤おわりの言葉		
話合いの順序	気をつけること	指導上の留意点(・) 評価(◆)	
1 はじめの言葉 2 歌	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな声ではっきりと言う。</li> <li>・明るい雰囲気です話合うために、元気よく歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るい雰囲気です話合えるよう、笑顔で見守る。</li> <li>・一緒に歌って緊張をほぐし、気持ちよく話合いに入れるようにする。</li> </ul>	
3 計画委員の紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のめあてを大きな声で言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その子なりのめあてが言えるように、事前に指導する。</li> </ul>	
4 議題の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな声で、はっきりと言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案者の思いや願いを深め、全員が理解し、話合いの指針となるようにする。</li> </ul>	
5 提案理由の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな声で、はっきりと読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大切な言葉を大きな声でゆっくり言わせ、話合いの際に意識できるようにさせる。</li> </ul>	
6 めあての確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員でめあてを読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案理由をまとめたものであるため、はっきりと読み、意識付けを行う。</li> </ul>	
7 決まっていること の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな声ではっきりと読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員が共通理解できるよう、司会者にはっきり発表させる。</li> </ul>	
8 話合い ・柱① 「なにをするか」 比べ合う まとめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短冊をはっておき、比べあう話し合いから始める。たくさんの方が発表できるようにする。</li> <li>・理由をつけて賛成・反対を言ってもらおう。</li> <li>・意見が少ないときは、近くの人と話合ってもらおう。</li> <li>・みんなの理由をよく聞いて、マグネットをはる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>出た意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○いすとりゲーム</li> <li>○おおきななぶゲーム</li> <li>○たからさがし</li> <li>○フルーツバスケット</li> <li>○たけのこによっきつき</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合うこと①は、意見をあらかじめ掲示しておく。</li> <li>・提案理由を意識した発言や理由がはっきりした意見、友達の発言を受けた意見の良さ等を、理解できるように助言する。</li> <li>・発表者が偏らないよう、多くの児童が発言できるよう司会者に助言する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>決まったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①フルーツバスケット</li> <li>②いすとりゲーム</li> </ul> </div>	
・柱② 「たのしくする くふう」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短冊をはっておき、比べあう話し合いから始める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間を意識して話合い、「自分もよくて、みんなもよい」意見を考えさせたい。</li> <li>・一人一人の思いや願いを生かして決められるよう助言する。</li> <li>◆意欲的に自分の意見を発言しようとしている。</li> </ul>	

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">比べ合う まとめる</div> <p>9 決まったこと の発表</p> <p>10 振り返り</p> <p>11 先生の話</p> <p>12 おわりの言葉</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>出た意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ルールをまもる</li> <li>○はなしをきくときはしずかにする</li> <li>○けんかをしない</li> <li>○かざりつけをする</li> <li>○おんがくをながす</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな声で、発表する。</li> <li>・振り返りを書き、発表してもらう。</li> <li>・いい姿勢で、しっかり聞いてもらう。</li> <li>・大きな声で、はっきり言う。</li> </ul>	<p><b>関【発言・観察・学級会ノート】</b> ◆提案理由をもとに自分の意見を持ち、相手の意見を聞きながら、よりよい案を考えようとしている。</p> <p><b>思【発言・観察・学級会ノート】</b></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>決まったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ルールをまもる</li> <li>○はなしをきくときはしずかにする</li> <li>○けんかをしない</li> <li>○おんがくをながす</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノート記録が大きな声で発表し、みんなが確認できるようにする。</li> <li>・学級会ノートに記入し、自己評価するとともに、友達の良かった点などを相互評価できるようにする。</li> <li>・計画委員の活動と話し合いの成果を称賛する。</li> <li>・前回の学級会からの成長、次回への課題を伝えるとともに、実践への意欲が高まるような声掛けを行う。</li> <li>・実践の意欲が高まるよう、元氣よく言わせる。</li> </ul>
---	---	--

〈成果○と課題●〉

- 全員が、1回以上自分の意見を述べる事ができた。
- 賛成や反対の意見に理由をつけて発言できるようになった。
- 自分だけがいいのではなく、折り合いをつけて、時には譲ることができるようになった。
- 後半になると、話の聞き方が徹底できなくなってしまった。
- 相手の意見を受けて自分の意見を述べる事ができる児童が少ない。
- 振り返りの時間が授業の時間内ではとれないことが多く十分ではなかった。

## V 研究のまとめと今後の課題

アンケート推移（6月、12月 実施）

〈低学年〉「学級会はすきか。」

	6月	12月
好き	69%	75%
どちらかという好き	25%	22%
どちらかという嫌い	6%	3%
嫌い	0%	0%

- 好き、どちらかといえば好きの割合が94%だったところ、97%に増加した。その中でも好きという児童が6%増加し、全体的に学級会が好き、楽しみという児童が増えた。
- なぜ好きなのかについては、「みんなの意見を聞くのが楽しいから」「クラスが良くなると思うから」といった理由が多かった。みんなの意見を聞くことで、クラスが良くなるという経験ができてきたからではないかと考える。

- 聞く態度の指導として、子どもたちの言葉で作成した聞き方・話し方名人の言葉を使って、話し合いの前に確認させた。また、うなずいて聞いたり、相手の考えを否定するのではなく、「もっといい方法がある」という態度で反対意見を言わせたり、否定的な言葉が多くならないように気を付けた。このような働きかけにより、聞いてもらえるという気持ちが高まるのではないかと考える。
- 発表の仕方として、ハンドサインを用いた。前の意見と比べて、つけたし意見があるときには1、違う意見があるときは2の手で挙手させた。このような動作により、自然と友達の意見を聞きながら話し合い活動を行うことができ、聞き方を深められたのではと考える。
- アンケートで「どちらかといえば嫌い」と答えた児童の理由としては、全員が「理由をつけられない」ことを挙げた。理由の付け方の指導として、めあてや提案理由の言葉を用いて考えることを、教師の助言の中に、繰り返し取り上げたい。また、理由を明確にして話している児童を取り上げ、話し方のポイントを比べ合う中で触れていくことも必要である。

〈中学年〉

①学級会は好きか。

	6月	12月
好き	57%	57%
どちらかという好き	37%	32%
どちらかという嫌い	5%	10%
嫌い	1%	1%

②学級のことを考えて発表できるか。

	6月	12月
はい	31%	40%
どちらかという、はい	34%	31%
どちらかという、いいえ	20%	17%
いいえ	15%	12%

③友達の考えをしっかりと聞きますか。

	6月	12月
はい	69%	71%
どちらかという、はい	23%	26%
どちらかという、いいえ	6%	3%
嫌い	2%	0%

○学級会グッズの充実

短冊や決定マーク、ありがとうマークなどのグッズを使用することで計画委員も含め児童のやる気が増した。また、短冊を使うことで、短くまとめる意識が増し、黒板が見やすくなったり、移動させて比べ合ったりすることもでき、効果的であった。このことで、事前に考えを持つことができ、柱1に対する発言が多くなった。

●計画委員を負担に感じてしまう児童がいた

初めは意欲的に活動していたが、議題の選定、説明、学級会の計画など集まりが増えるごとに意欲が薄れ、負担に感じている児童が見受けられた。計画委員の活動のスリム化の必要性が必要である。

〈高学年〉

①学級会は好きですか。

	6月	12月
好き	21%	45%
どちらかという好き	48%	36%
どちらかという嫌い	27%	15%
嫌い	4%	4%

②学級のことを考えて発表できるか。

	6月	12月
はい	9%	48%
どちらかという、はい	66%	34%
どちらかという、いいえ	25%	18%
いいえ	0%	0%

③相手の立場を考えて発表を聞くことができるか。

	6月	12月
はい	42%	60%
どちらかという、はい	42%	33%
どちらかという、いいえ	12%	6%
いいえ	4%	4%

○児童同士の評価を全員で共有することで、一人一人の学級会に対する気持ちが確認でき、学級会を好意的に捉える児童が増えた。また、学級会で決めたことを実際に実行し、振り返りを行うことでクラスがよくなる実感を与えることができた。これも好意的になった理由と考えられる。

○教師から積極的に賞賛したり、具体的に本時の目標を確認したりすることで、話し方に自信がついたり、相手の立場にたった意見や友達の意見を活かす児童が増えた。

●発表に自信がない子に対する対応を考えなくてはならない。ノートに朱を入れたり、学級会中も声かけをするだけでなく、クラス全体の雰囲気として発表しやすい環境も整えないといけない。